

NEC 働き方DX Day 2025

# 生成 AI をビジネスの武器に： NEC から学ぶ導入・活用

2025/2/12

日本電気株式会社

コーポレート IT・デジタル部門

経営システム統括部

AI変革推進グループ

# アジェンダ

1. NEC の生成 AI 取り組み
2. 社内業務活用の取り組み
  - ①社内の仕組みづくり
  - ②グローバル戦略協業
  - ③cotomi
  - ④AI カルチャー
3. ユースケース
4. (2024年11月時点情報に基づく)

# NECの生成 AI 取り組み



# NECグループにおけるAI利活用のポリシー

2019年4月「AIと人権に関するポリシー」策定、2023年4月「ChatGPTの利用について」公表  
AIの適正利用、技術開発・人材育成、ステークホルダーと連携・協働しながら、イノベーションを促進

2019年4月

### 「NECグループ AIと人権に関するポリシー」を策定

～AI・生体情報などデータ利活用時においてプライバシーへの配慮・人権尊重を最優先し事業を推進～

[Tweet](#) [共有する](#)

2019年4月2日  
日本電気株式会社

NECは、AI(人工知能)の社会実装や生体情報をはじめとするデータの利活用(以下、AIの利活用)において、プライバシーへの配慮や人権の尊重を最優先して事業活動を推進するための指針として、「NECグループ AIと人権に関するポリシー」を策定しました。

本ポリシーは、NECグループがAIの利活用に関する事業を推進する際、プライバシーを含め人権を尊重した取り組みを進めるため、各国・地域の関連法令等の遵守をはじめ、社員一人ひとりが、企業活動の全ての段階において人権の尊重を常に最優先なものとして念頭に置き、それを行動に結びつける指針となります。(本ポリシーの詳細は、別紙参照)

NECグループは、本ポリシーをもとに、主に以下の3点に取り組みます。

1. AIの利活用が、NECグループ社員だけでなくお客様やパートナーにおいても適正な用途で行われること
2. AIの利活用促進に向けた技術開発と人材の育成を行うこと
3. AIの利活用に関して、様々なステークホルダーとの連携・協働を促進すること

2023年4月

### NECグループにおけるChatGPTの利用について

2023年4月27日

NECは、グループ社員の業務効率化と生産性向上を強力に推進し、またイノベティブな人材の育成と企業文化の醸成を図るため、ChatGPTを社内業務、研究開発、ビジネスで積極的に利用していきます。

ChatGPTの利用にあたり、社員が入力する情報の秘密区分に応じて利用方法を定義し、機密性やデータ保護、情報セキュリティなどを考慮した上で適切に行います。また、NECグループ専用環境のChatGPTの整備や、出力された情報の正確性・信憑性の確認、著作権・知的財産権の侵害の可能性など、社会情勢の変化を継続的に分析・評価しながら適正な利用を徹底します。加えて、社員のリテラシー向上のための社内教育も実施していきます。

さらに、自社製品・サービスへの組み込みやお客様のシステムでの利用に向けて、積極的に活用していくようビジネス方針を示すとともに、デジタルトラストや法務、AI等の専門家による社内専門窓口を整備しました。今後も、NECは産学官での生成AIに関する対話に参加し、事業を展開する地域の規制を遵守していきます。

NECは、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指すことをPurposeに掲げています。先進技術の利活用を通じてコーポレート・トランスフォーメーションを一層加速すると共に、自社での実践で得た様々なノウハウを活かし、お客様に新たな価値を提供していきます。

以上

# NECの生成AIの取り組み

NECグループは、圧倒的生産性の向上を狙い、生成AI を社内業務・研究開発・お客様とのビジネスにおいて積極的に利活用していく、と判断し、2023年4月から本格的に活動開始

## 社内業務

- ✓ **NEC Generative AI 変革オフィス**を CIO/CISO 直下に立ち上げ
  - ・ 2024 年度からは AI 変革推進グループとして活動拡大
- ✓ **2023/5/8 「NEC Generative AI Service(NGS)」を国内 NEC グループ内全社に提供開始**
  - ・ サービス開始 10 日で 1 万人が利用登録、約 5.6 万人が利用登録済（2025/1末時点）
  - ・ NEC cotomi、Microsoft Azure OpenAI Service、Anthropic Claude、Amazon Titan 等に対応
  - ・ API サービス、RAG (Retrieval-Augmented Generation)、画像生成も提供
- ✓ **2024/12/23 「NEC AI Agent for NGS」を提供開始**
  - ・ お客様提供予定のプロダクトを従業員に先行提供し、知見を蓄積
  - ・ 社外情報と社内ポータルをシームレスに横断検索し推論する検索型エージェントからスタート、RAG 連携を経て、順次機能向上中

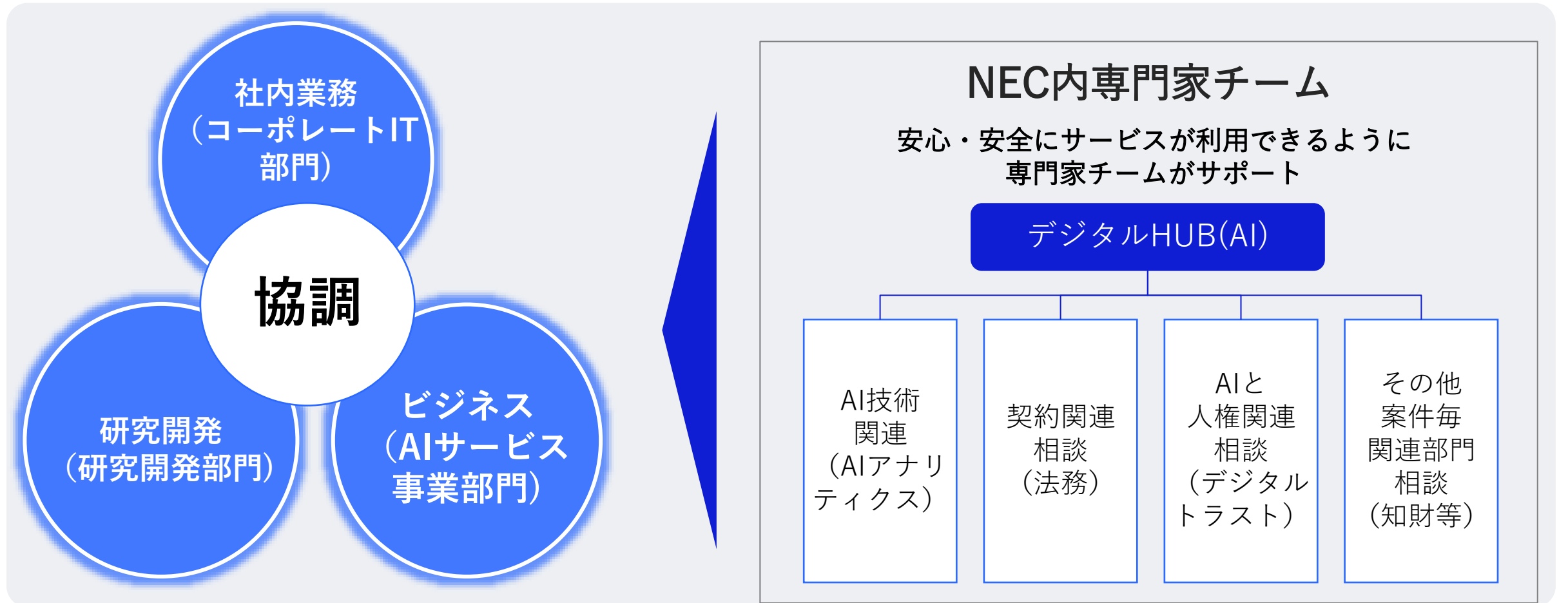
## 研究開発 & ビジネス

- ✓ **NEC独自の国産LLM(Large Language Model : 大規模言語モデル)「cotomi」を開発**
  - ・ 世界トップクラスの日本語性能を有する軽量なLLM
  - ・ お客様の業務に特化させたLLMが短期間で容易に構築可能
- ✓ **BluStellar の展開に合わせ、新部門「AIテクノロジーサービス事業部門」を発足（2024/8）**
  - ・ AI の研究開発、事業開発、デリバリー、マネージドサービスの展開を一気通貫でおこなう



# NECの生成AIの取り組み体制

生成AIを活用したイノベーション促進に向け、社内IT・ビジネス・研究開発部門が一体となって活動推進



# NEC社内業務活用の取り組み

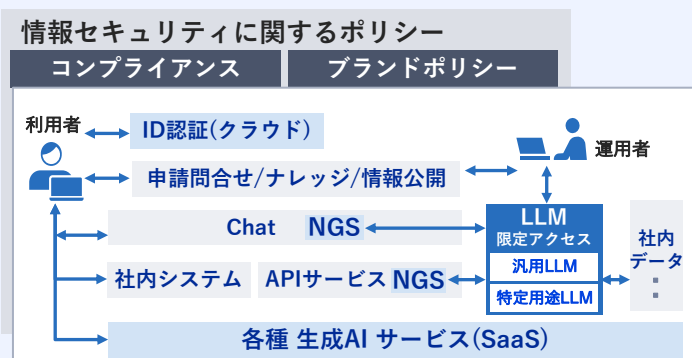


# 生成AI社内活用の全体像

NEC 自身が、クライアントゼロ ※として NEC 社内に蓄積し生成 AI ナレッジをお客様・社会へ還元いたします

※ クライアントゼロ： 自社を0番目のクライアントとして実践。活きた経験や価値を提供することで、お客様や社会のDX推進に貢献

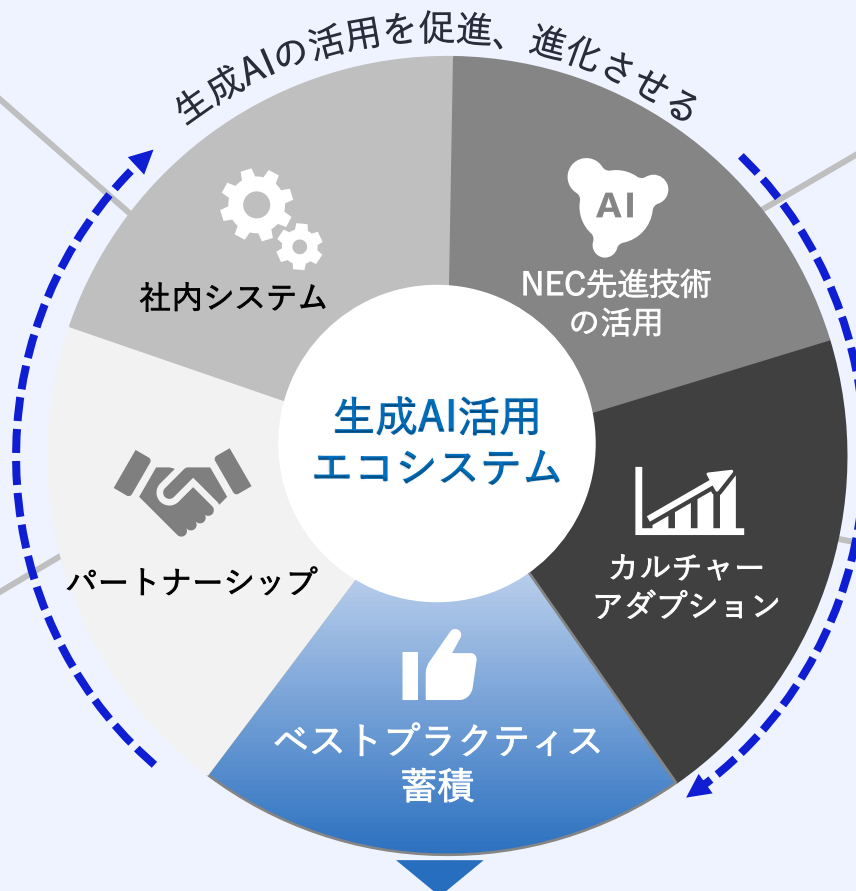
## 社内の仕組みづくり



## グローバル戦略協業

Microsoft, Amazon AWS,  
SAP, ServiceNow,  
Box, Celonis,  
PagerDuty, Denodo,  
etc.

生成AIの活用を促進、進化させる



## NEC-LLM (CTO/CDO連携)



セキュリティ  
特化型LLM

SAP周辺開発  
でのLLM活用

⋮

## AI カルチャー



事例の大型化、アプリ化を推進

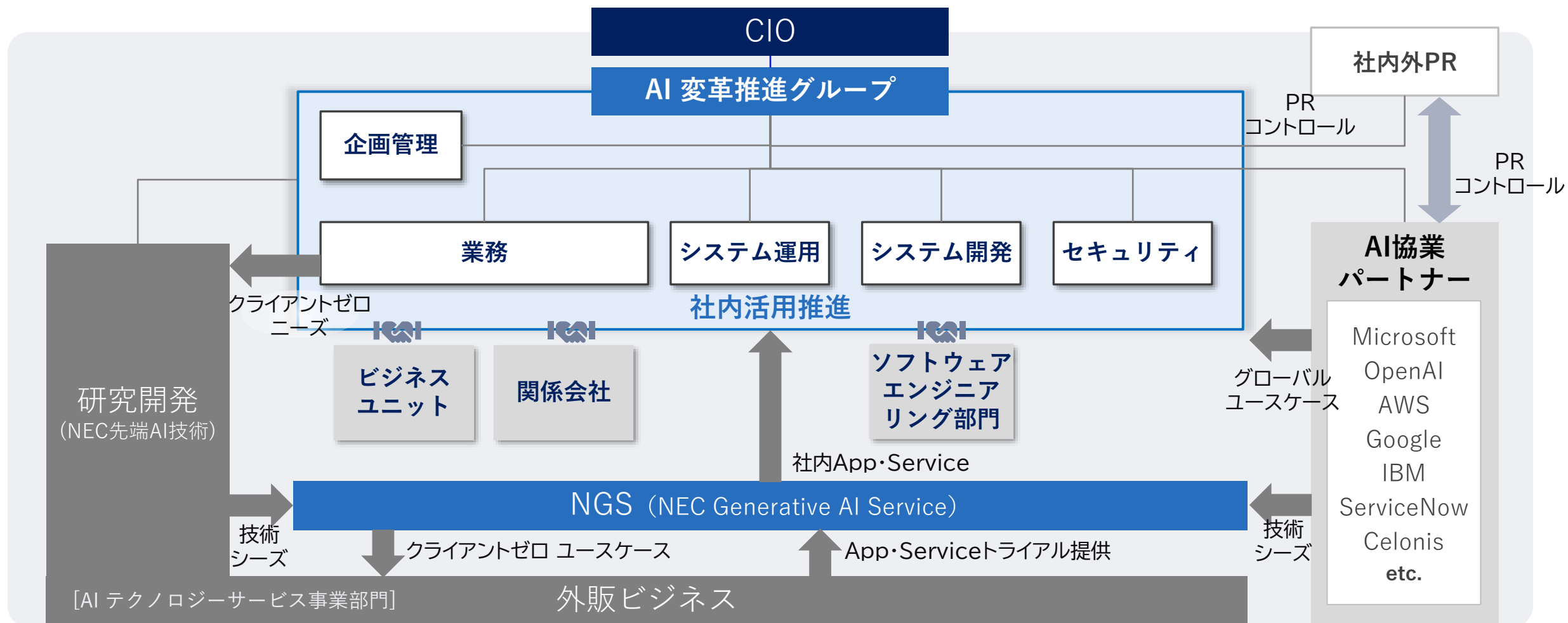


クライアントゼロ -お客様へ還元-

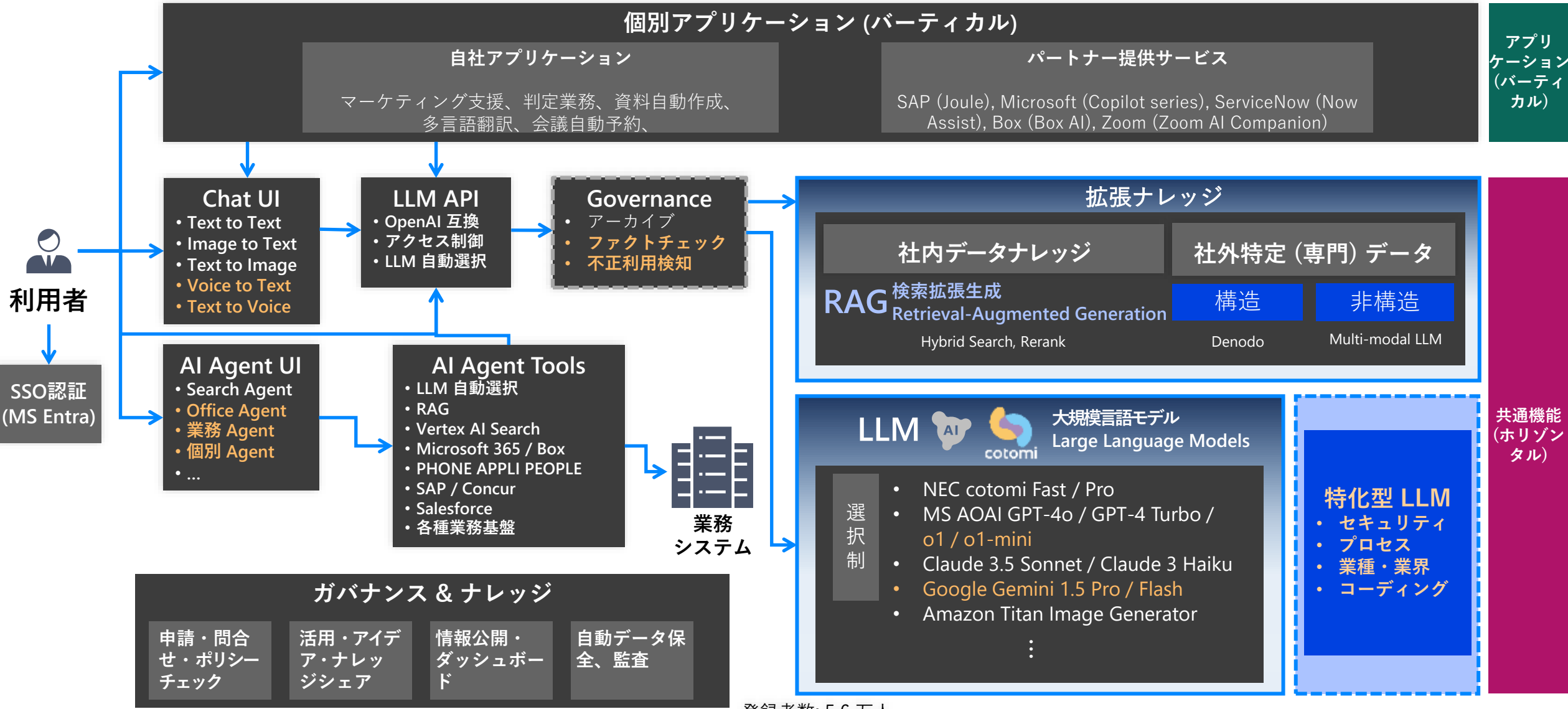


# 社内活用推進体制

2024年度から「AI 変革推進グループ」を CIO 配下で組織。  
NEC グループ内の生成 AI 利活用状況を集約し、活用の横展開をおこなう



# 生成AIの仕組み全体像NGS (NEC Generative AI Service)



登録者数: 5.6 万人  
社内システム接続数: 220システム  
(2025/1)

# NECのこれまでのポリシー・ルールを取り組み

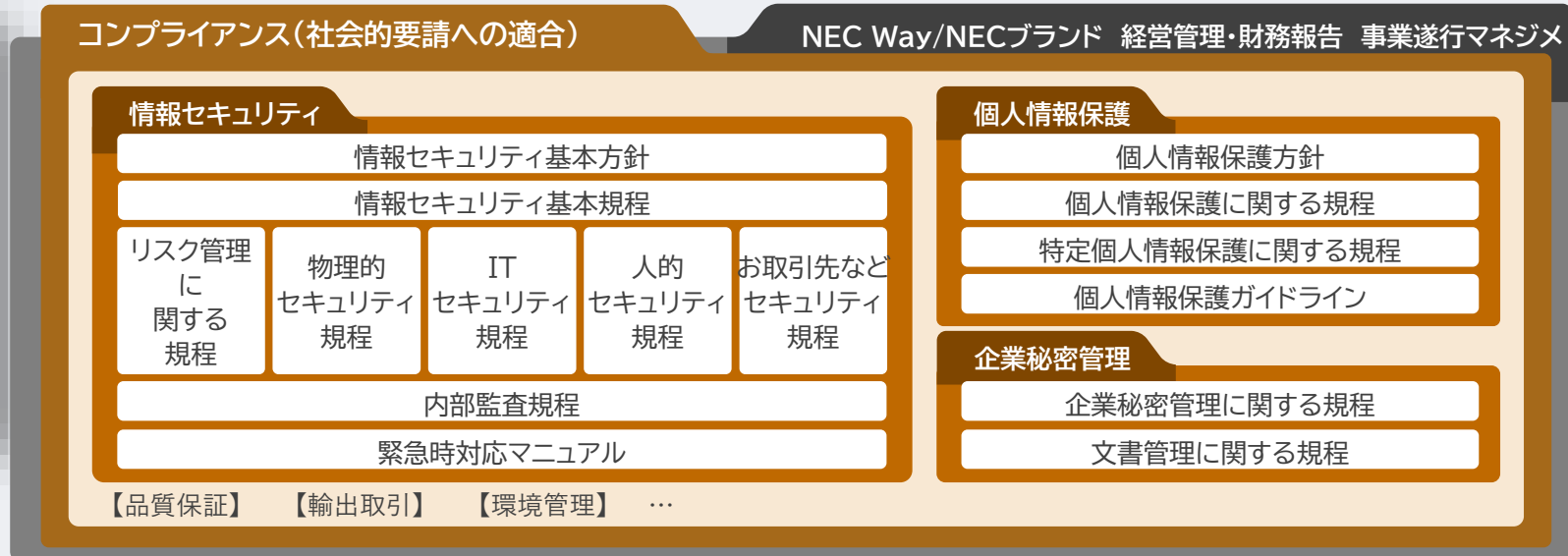
「AI と人権に関するポリシー」と「NEC グループの情報セキュリティに関するポリシー」に則り、生成 AI の社内活用を安全・安心に推進できるよう検討

## AIと人権に関するポリシー



2019年4月制定

## 情報セキュリティに関するポリシー



NECグループ経営ポリシー

NECグループ情報セキュリティ方針  
<https://jpn.nec.com/profile/governance/security.html>

# 社内利用ルールの構築

生成 AI を、積極的な利活用と安全性の両立を目的に、社内関係部署を巻き込み、秘密情報の取り扱いと出力データの信憑性の課題に着目して制定

生成AIへの入力情報秘密区分	生成AI利用可否（利用環境）
• 最高機密事項、極秘事項	利用不可
• 秘密事項、社外秘、NECグループ外秘	利用可 • NEC Generative AI Service • NEC AI Agent for NGS • NGS API を用いた社内サービス • Digital Workplace, GitHub Copilot Business/Enterprise (Individual/Freeは利用不可) • <a href="#">セルフ利用サービス</a> で許可済みサービス
• 上記以外の情報	利用可

以下のリスクを鑑み、出力コンテンツの品質チェックを実施の上、利用すること

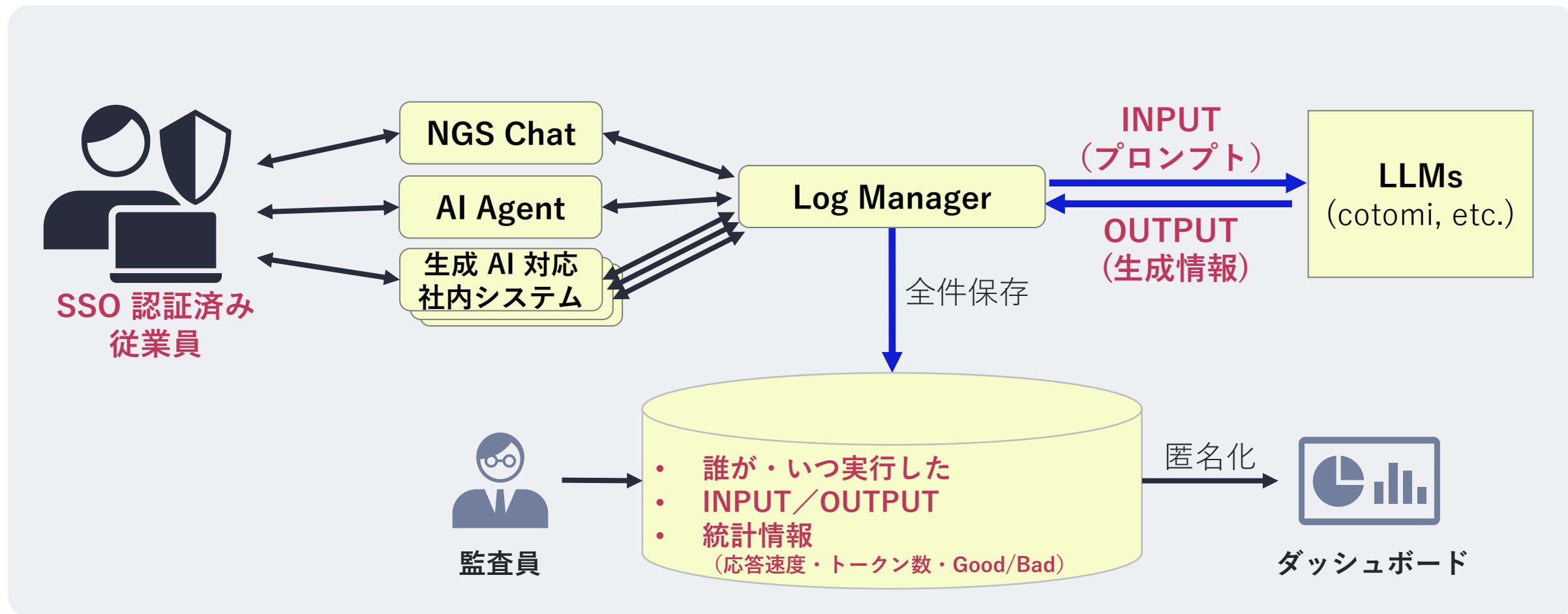
- 正確性（信ぴょう性）に欠ける可能性がある
- 著作権・知的財産を侵害した内容である可能性がある

## 禁止事項

- 他者の著作権等の権利侵害につながる可能性があるプロンプトを入力すること
- 許諾の範囲を超える個人情報の利用

# 従業員が安心・安全に利用するための仕組み

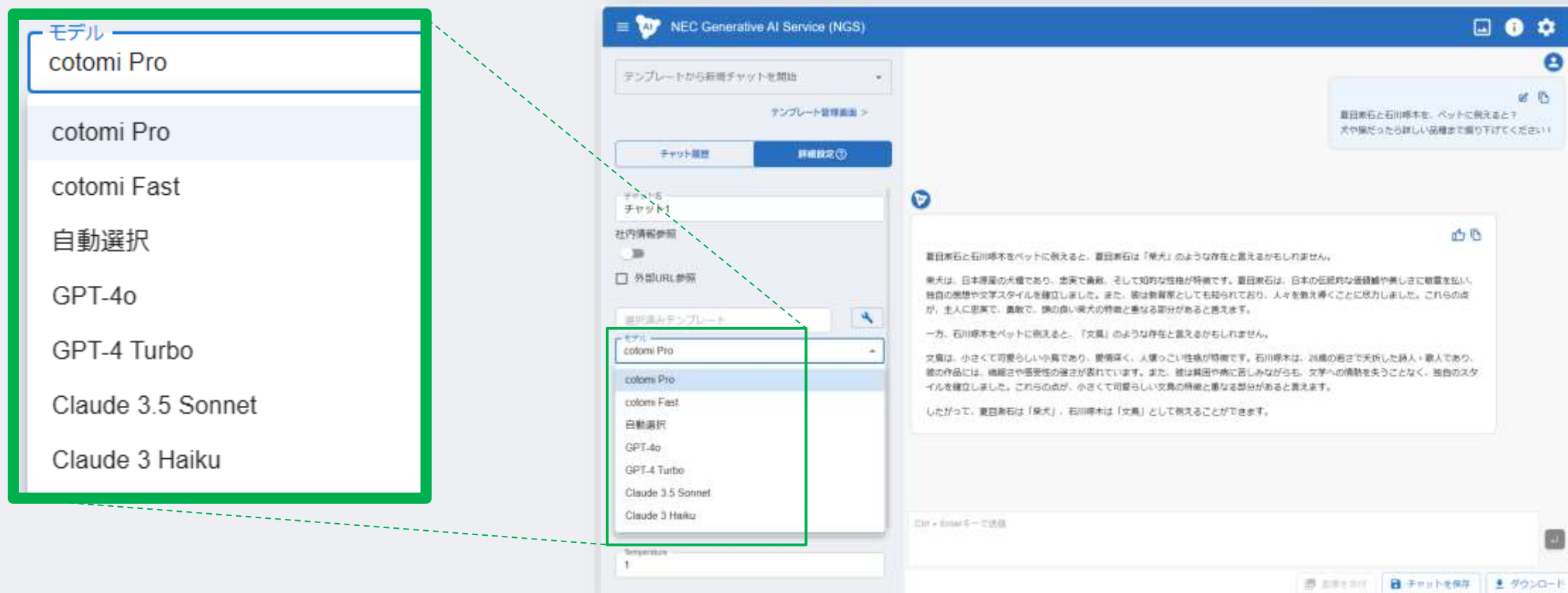
万が一の訴訟や係争に備え、SSO 認証済みの従業員が生成 AI エンジンに渡した情報をすべてを保存。  
蓄積した情報は必要に応じて監査員がトレースすることが可能





# NEC Generative AI Service (NGS) 画面 (1)

Web ブラウザ画面から、さまざまな生成 AI モデルを選べるチャット機能  
複数のモデル選択



# NEC Generative AI Service (NGS) 画面 (2)

画像や PDF, Office ファイルをもとにした質問機能を提供。

モバイルでも活用でき、その場で「これなに？どうやって使うの？」が解決。

ファイルをドラッグ&ドロップして、どうしたいかを入力する



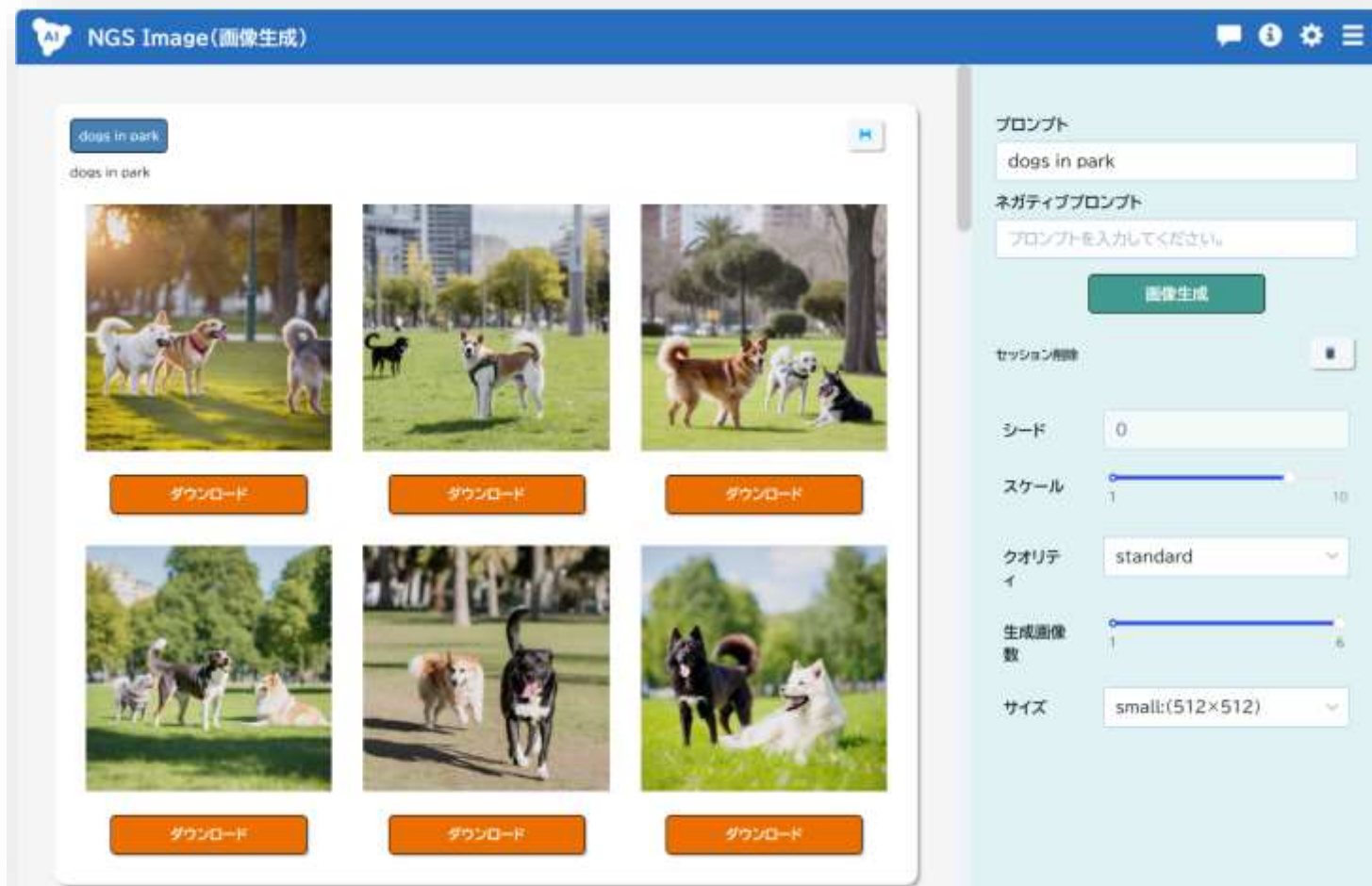
活用が考えられる使い方：

- 入手したグラフや写真から傾向や特徴を分析して回答
- 紙の納品書から列の意味や属性を含めて解釈
- 現場写真から事故や障害になりそうなポイントを探す
- 図表を含む PDF から内容を読み取らせ、その内容について質問する

# NGS Image (画像生成)

## 画像生成のサービスを提供 (Text to Image)

- 著作権の扱いに配慮しつつ、資料挿絵以外の新しいユースケースを従業員と模索中



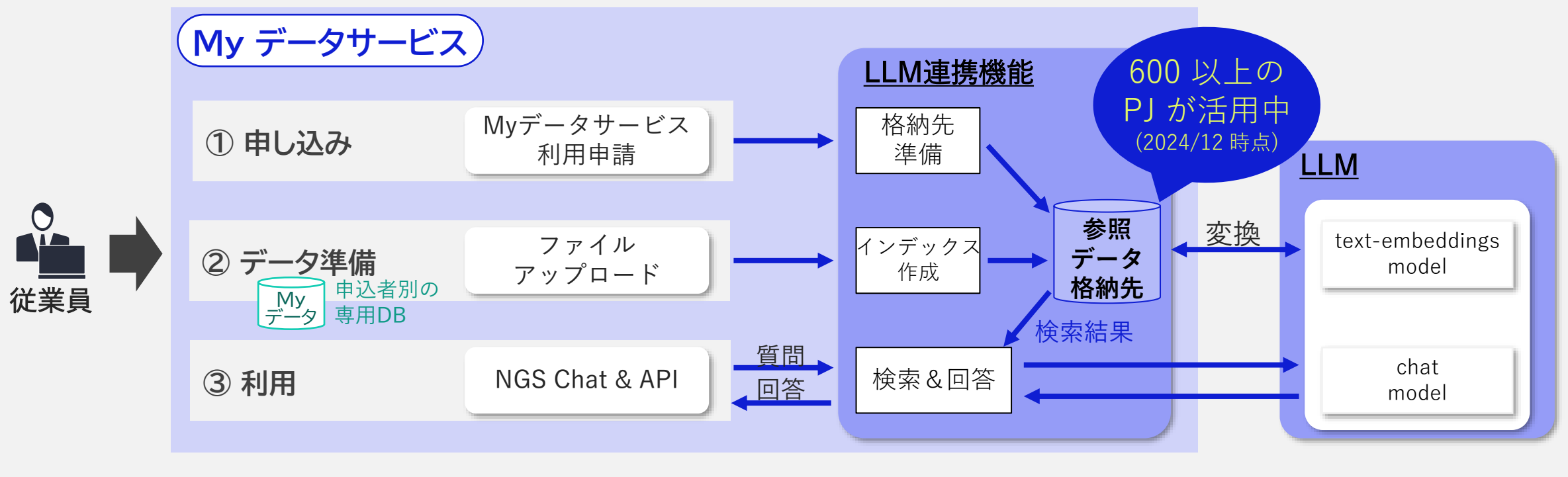
# NGS Myデータサービス

## 検索拡張生成（RAG : Retrieval Augmented Generation）の提供（2023/12～）

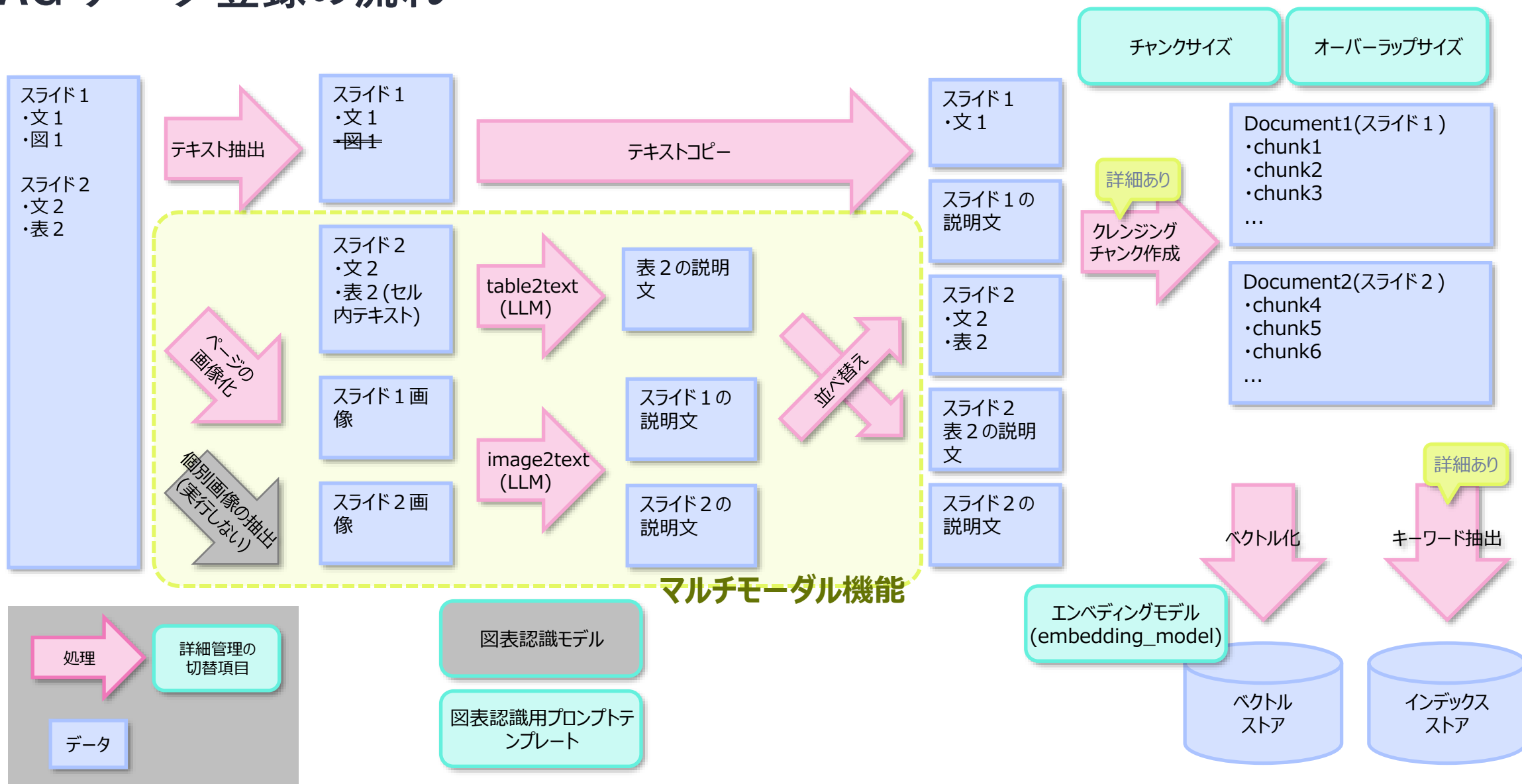
- 一般の生成 AI が知らない独自情報(社内情報等)を参照し、結果を出力するサービス

PJ や部門ごとに独立して My データを利用でき、安全かつ質の高い回答を得ることが可能

- 【活用例】
- ナレッジ・FAQ を元にした自動回答ボット
  - 過去提案資料を元にした新規提案書作成
  - 中計資料や CxO コメントを元にした計画策定壁打ち



# RAG データ登録の流れ

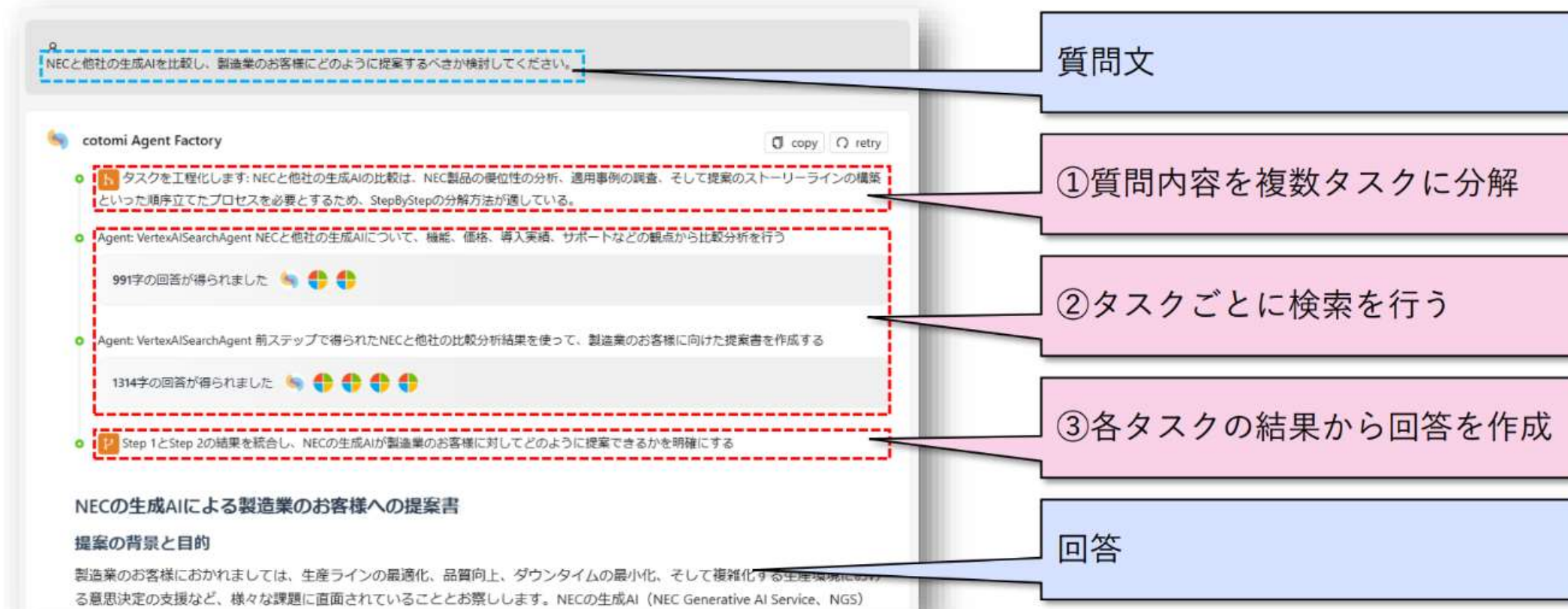




# NEC AI Agent for NGS (powered by cotomi)

2024/12、社内ポータルと社外情報をシームレスに検索して回答を返す AI エージェントの実験提供を開始。RAG、構造データ検索など順次機能拡張中。並行して業務特化型エージェントも提供準備中。

自然言語で質問を書くことで、AI エージェントがその意図を理解し、回答を提供。質問が複雑な場合でも、AI エージェントはまずその質問を複数のタスクに分けて検索を行うため、難しい質問にも高精度で答えることが可能。



# 申請・問い合わせ管理／ナレッジ管理画面

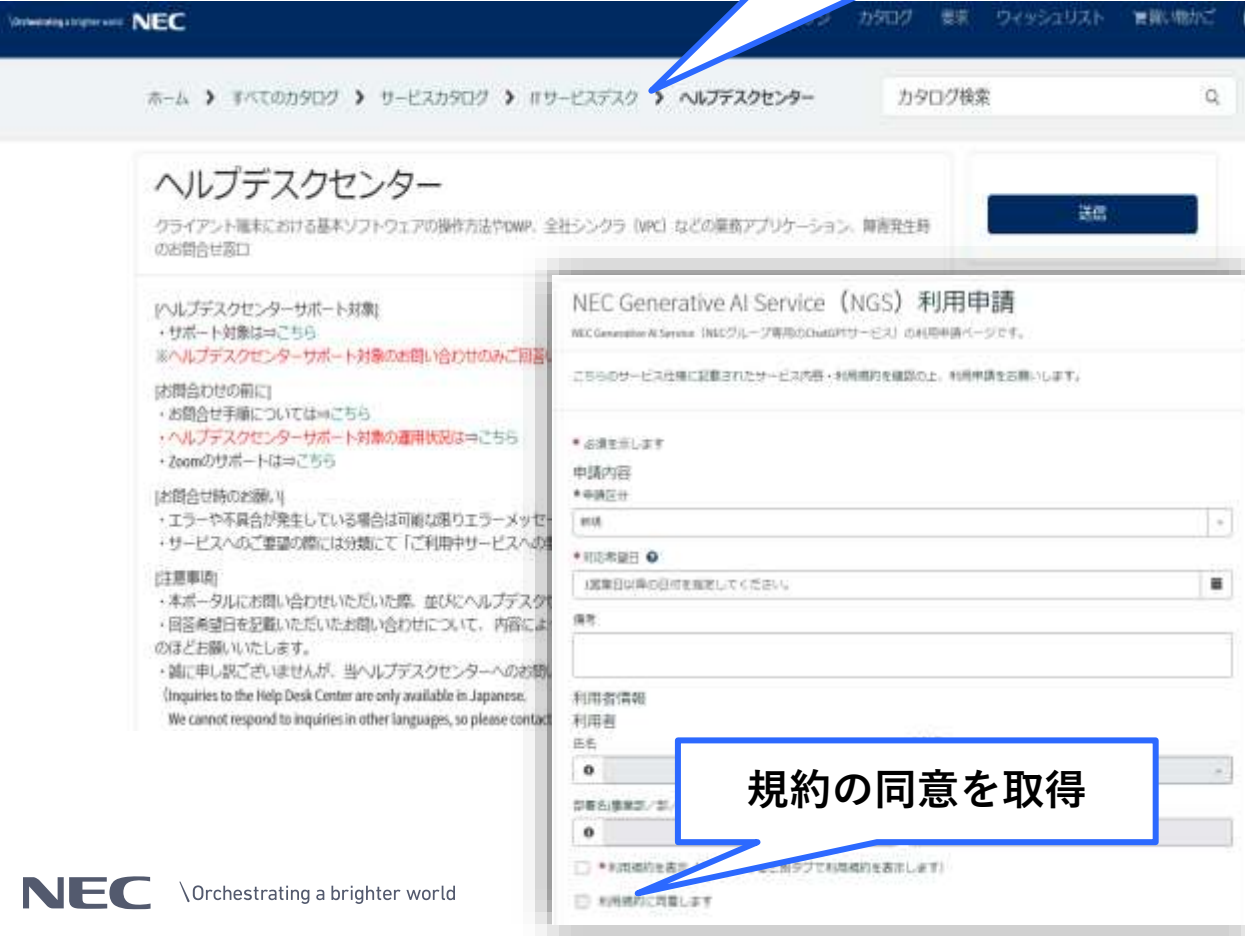
ServiceNowを活用したデジタルワークフローの実装。  
申請・相談窓口の一元化、最適な部署にダイレクトに届く仕組みを構築。

申請・問合せ管理

窓口を一元化

◆ ナレッジ管理

一元的に蓄積・公開

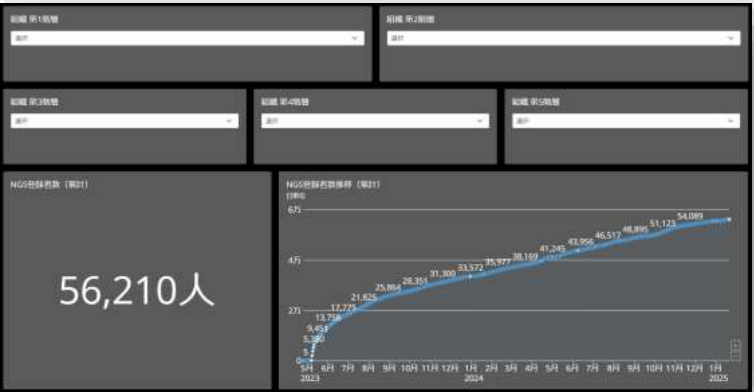


# 利活用を促進するための仕掛け

生成AI サービス提供だけにとどまらず、  
従業員の社内利活用を促進するための仕掛けを運用

## ダッシュボード

利活用状況の見える化



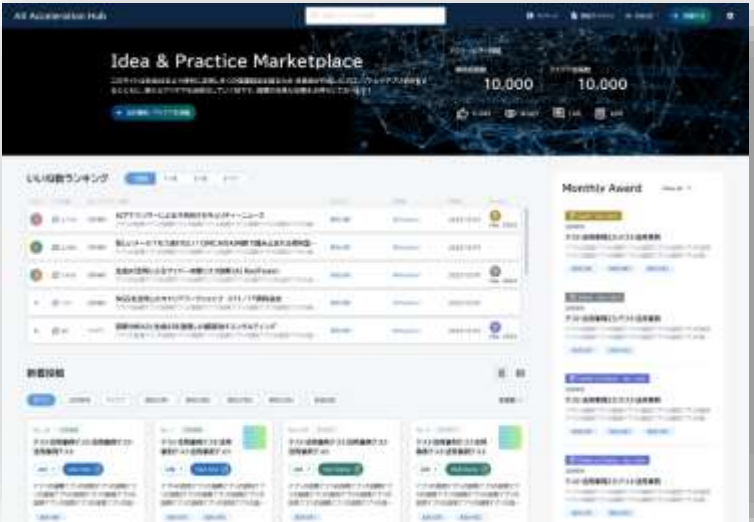
## Voice of Employee

従業員の声を改善に繋げる



## AX Acceleration Hub

活用事例・アイデアを集約する

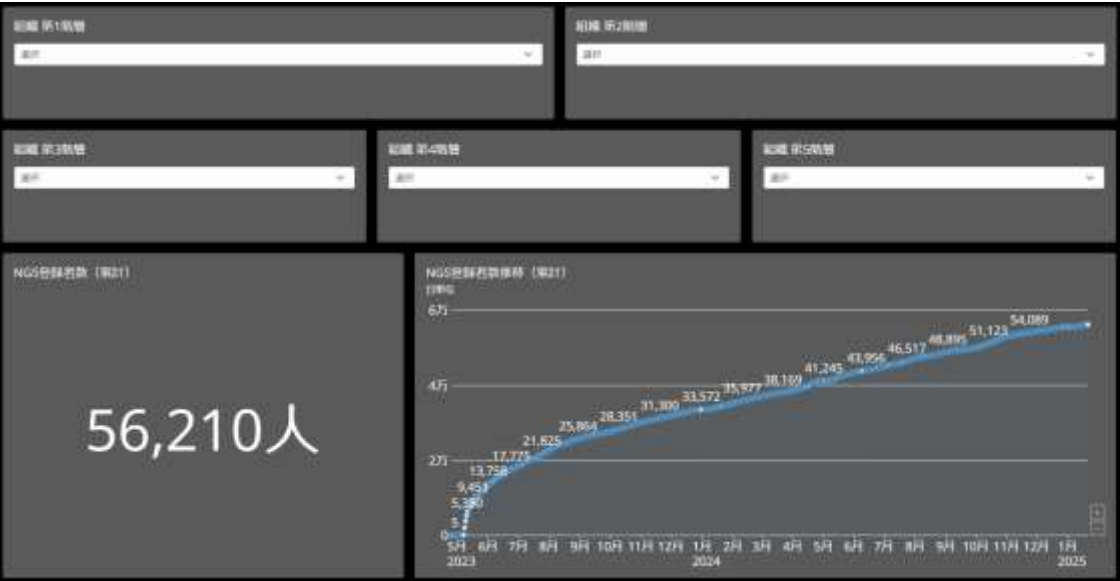


# NGSダッシュボード

利活用状況や問い合わせ状況を可視化し、ダッシュボードを全従業員に公開  
新たな価値創出に向けて活用意識を醸成するために、徹底したデジタル・オープン化

## NGS 活用状況

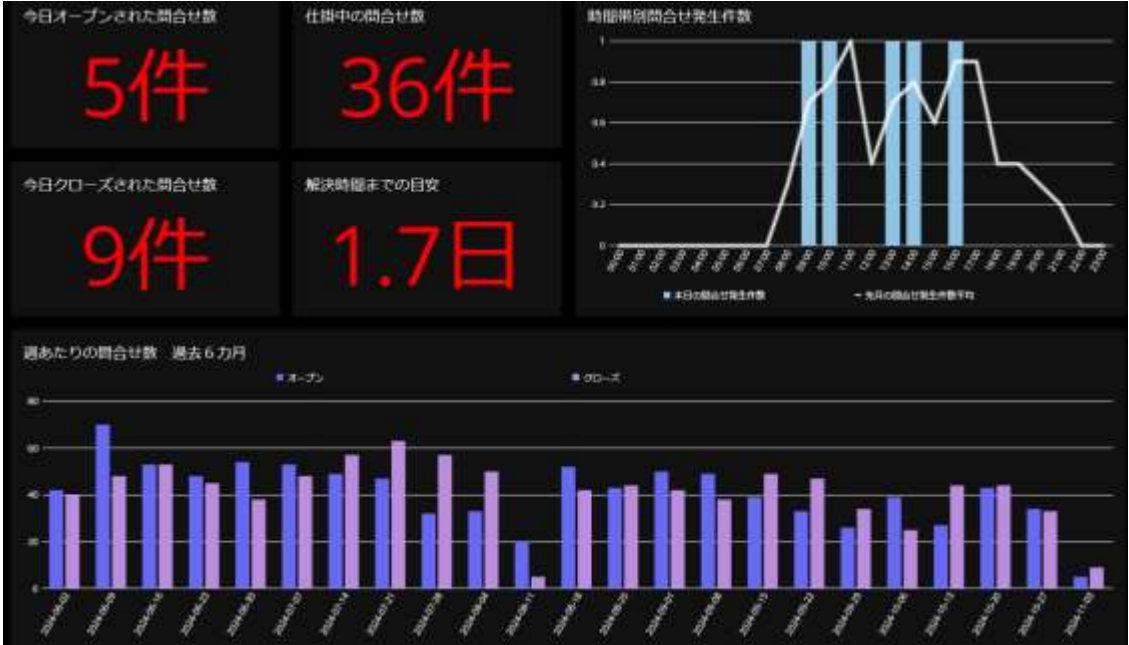
NGSを日々どれくらい活用しているかを組織別に可視化し、浸透度合いに合わせた活用施策の検討・実施が可能  
(登録者数、利用者数、チャット数、トークン数、応答時間 etc.)



2025/1 時点

## 問い合わせ状況

NGSに関する相談窓口への問い合わせ状況の情報を提供、質問種別や回答の状況、ナレッジの閲覧状況等可視化



2024/11 時点



# Voice of Employee (VoE) による改善活動

従業員からの改善提案やアイデアを受け付け「いいね」投票で共感の多いものを優先的に改善に繋げる仕組み。生成 AI を含め、多くの社内 IT サービスで導入している。

**VoE投稿サイト**

ホーム アイデア一覧 投稿ガイドライン お知らせ

AX Accelerati

カテゴリ

- カテゴリを全て解除
- Digital Workplace (DWP) 245件
- ダッシュボード 11件
- 全社シンククライアントサービス 99件
- ヘルプデスクセンター 35件
- NEC Generative AI Service (NGS) 128件
- VoE投稿サイト 54件
- 社内トリアル 12件

キーワード検索

キーワードを入力

ステータス

ステータスを選択

自分の投稿のみ  
いいねした投稿のみ

ソート

投稿日(新しい順)

アイデア投稿

誰でも自由に  
アイデア投稿できる

資格取得のためのノウハウ共有

NECの独自LLM (NGS)

資格取得(情報処理、AWS、Azure、Google、Oracleなどベンダー単位)している人達のノウハウ、受験報告、勉強鳳凰をベースに自分に合った取得したい資格の勉強法や資格合格の秘訣を入手して、誰もが資格取得できる仕組みを検討してほしい。

投稿No:602 投稿者:t-ueno@nec.com 投稿日:2024/01/23

SS11(SS10のWin11版)のような端末を検討してほしい(SCPCでなく。)

クラウドVPC

接続側で利用者を選ばないSS11(SS10のような)を導入検討いただきたい。  
端末は故障するもの=ソフト的にもハード的にも。  
部門で共通端末がある現状SS10は、故障代替機として、即座に貸し出すことができ、業務ストップを回避でき、振り回しの使い勝手が良い。...

投稿No:601 投稿者:yfujita@nec.com

Microsoft Copilot Studioを利用できると助かります。

Microsoft365(OutlookとTeams除く)

会話型AI serviceをローコードで利用したく、Microsoft Copilot Studio  
を利用できるように検討頂けないでしょうか？  
他社では、Virtual Agentといったサービスによる業務効率化をすすめた事例があるようです。...

投稿No:600 投稿者:k-numajiri-pb@nec.com 投稿日:2024/01/19

「いいね」で  
共感を集められる



# 情報発信と社内コミュニティによる意識改革

## さまざまな媒体・発信者からの活用促進メッセージと、Microsoft Teamsの社内コミュニティによる情報共有

社内推進者インタビュー記事

リリース案内

社員Blog

生成AIはこうやって使う！～より有意義に使えるPrompt Padと NECグループ内の積極活用状況をご紹介します～

2023.5.8 日本電気株式会社 コーポレート・デジタル部門 記事ID：1857071 最終更新日：2023.5.8 掲載期限日：2026.5.8

社内システム OneNEC.com コーポレートIT・デジタル部門

NEC Generative AI Service (NGS) ～Powered by GPT-3～ リリースのお知らせ

2023.5.8 日本電気株式会社 コーポレートIT・デジタル部門 記事ID：1857071 最終更新日：2023.5.8 掲載期限日：2026.5.8

ChatGPT ジェネレーティブAI Azure

テクニカル NECグループ社員ブログ

NEC版のChatGPT(NGS)に申請して使ってみた！

2023.5.8 日本電気株式会社 スマートILM事業開発グループ 松本 貴典 記事ID：1857731 最終更新日：2023.5.8

ChatGPT GPT-3 GPT-4 AI NEC Generative AI Service (NGS) ～Powered by GPT-3～


【オンデマンド配信中！】4/27 森田CEO Town Hall Meeting

2023.5.11 日本電気株式会社 コーポレートコミュニケーション部 記事ID：1861880 最終更新日：2023.5.16 掲載期限日：2025.5.7

CEO 部長

今回のセッション：「新型コロナウイルス5類移行後の働き方」「ChatGPTへの取り組み」

セレストインビル7階「Innovation Hub」より生中継でお届けしました。



Smart Work Letter

05/18 2023 あなたの「働き方」が見つかる vol.13 From Smart Work 2.0

「NECグループ働き方ガイドライン」発行！  
あなたのチームは日々の業務をどう変えていく？

先日の森田 CEO Town Hall Meeting は、「新型コロナウイルス5類移行後の働き方」と「ChatGPTへの取り組み」がテーマでした！  
今回のスマレタでも、新しいガイドラインをもとに、我々社員はどう変えていくことができるのか、そして NEC 版 ChatGPT と NGS (NEC Generative AI Service) についてご紹介します！

1 チームやお客様と共有できていますか？  
“ちょっとしたコミュニケーションが生まれる余白”

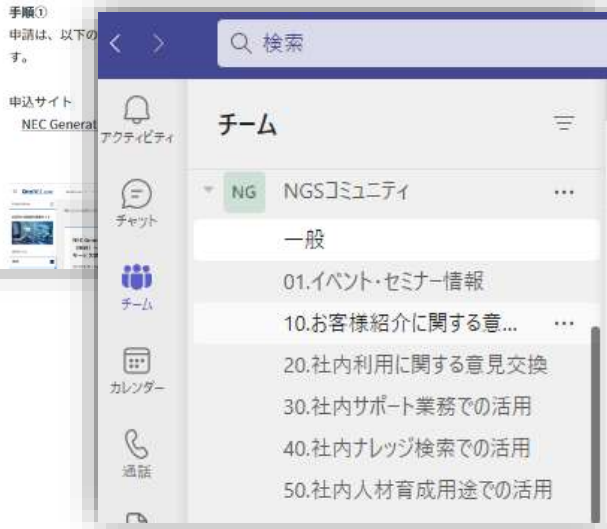
コロナが5類に移行して、日常業務にどんな変化がありましたか？  
リアル、リモートどちらを選択しても、私たちは日常のタスクに対応できるようになりました。  
制限なく働き方を選択できる今、私たちに大切なのは、チームが目的組織として、“コミュニケーションの余白”を共有することではないでしょうか？

1. ミクロな会話・状況把握ができる“余白”

Case 1. Case 2.

手順①  
申請は、以下のリンクから行います。

申込サイト  
NEC Generative AI Service (NGS) 申請ページ



CEO社内イベント

社内メルマガ

Teams

# グローバル パートナーと連携し、生成AIをあらゆる領域に浸透

①社内の仕組みづくり

③cotomi

②グローバル戦略協業

④AIカルチャー

グローバル戦略協業パートナーと共に、ITシステム全体最適化とデータ価値最大化を狙い  
One NEC Systemへ。データドリブンを実現するプラットフォームでAX ※による価値創出を加速

## データサービス 連携



## 統合エクスペリエンス



## プロセスマイニング

セールス&  
マーケティング



デジタル・  
コアプロセス



S/4 HANA



モダンワーク



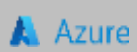
## オペレーション マネジメント



## データ・プラットフォーム



## セキュリティ/デジタルIDパスワードレス



## デジタルインフラストラクチャー

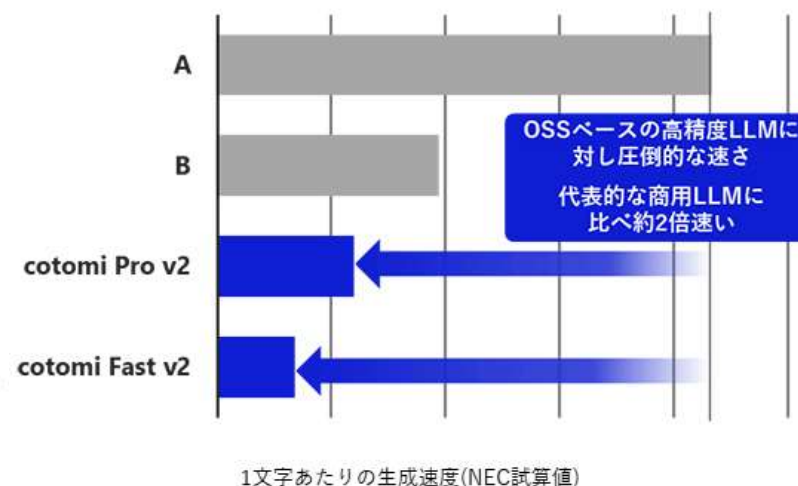


## AI（人工知能）～AIがあらゆる領域に浸透～

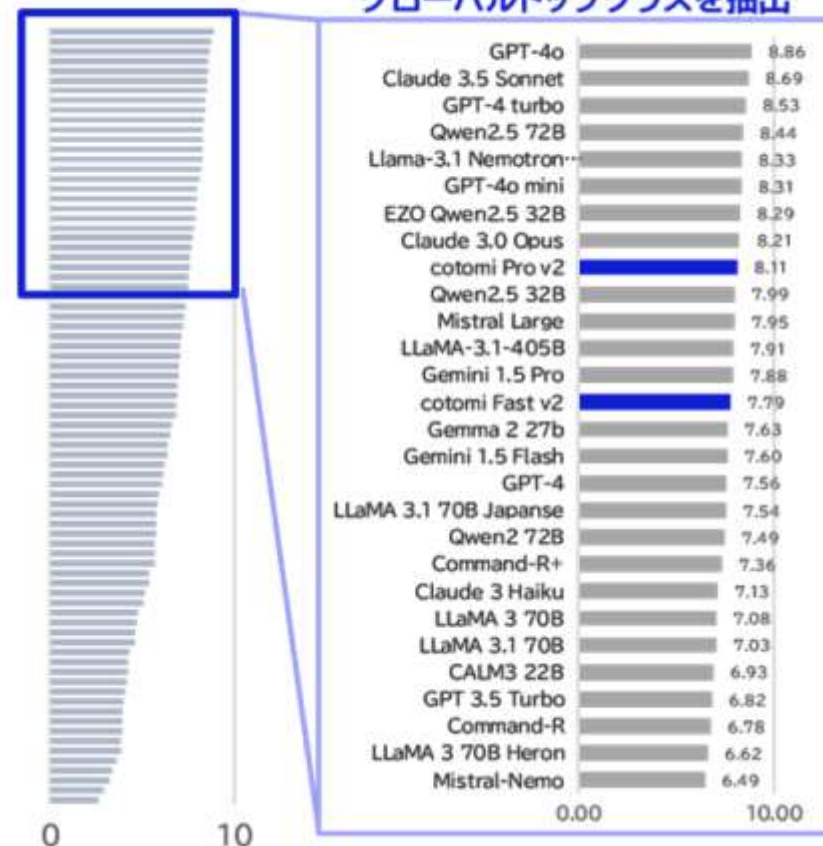


# 参考：NECが開発したLLM（大規模言語モデル）”cotomi” 提供

高い日本語能力を備え、軽量の「NECが開発した」LLM(大規模言語モデル)「cotomi」を社内にも提供中。  
2024/11 に v2 になり、特長である速度を保ち、さらに高精度化。



グローバルトップクラスを抽出





# AI カルチャー醸成 AX Acceleration Hub ~ Idea & Practice Marketplace ~ (2023/11オープン)

生成 AI の活用事例やアイデア、実際に活用されているアプリやプロンプトを投稿、全社でナレッジを共有。  
AX (AI Transformation) を加速



利活用事例やアイデアの投稿を随時受け付け、社員がいつでも検索・活用できる



いいねの多い順に  
活用事例の参照が可能

新着投稿も閲覧可能  
キーワード検索も可能

表彰事例も掲載

## 活用度可視化

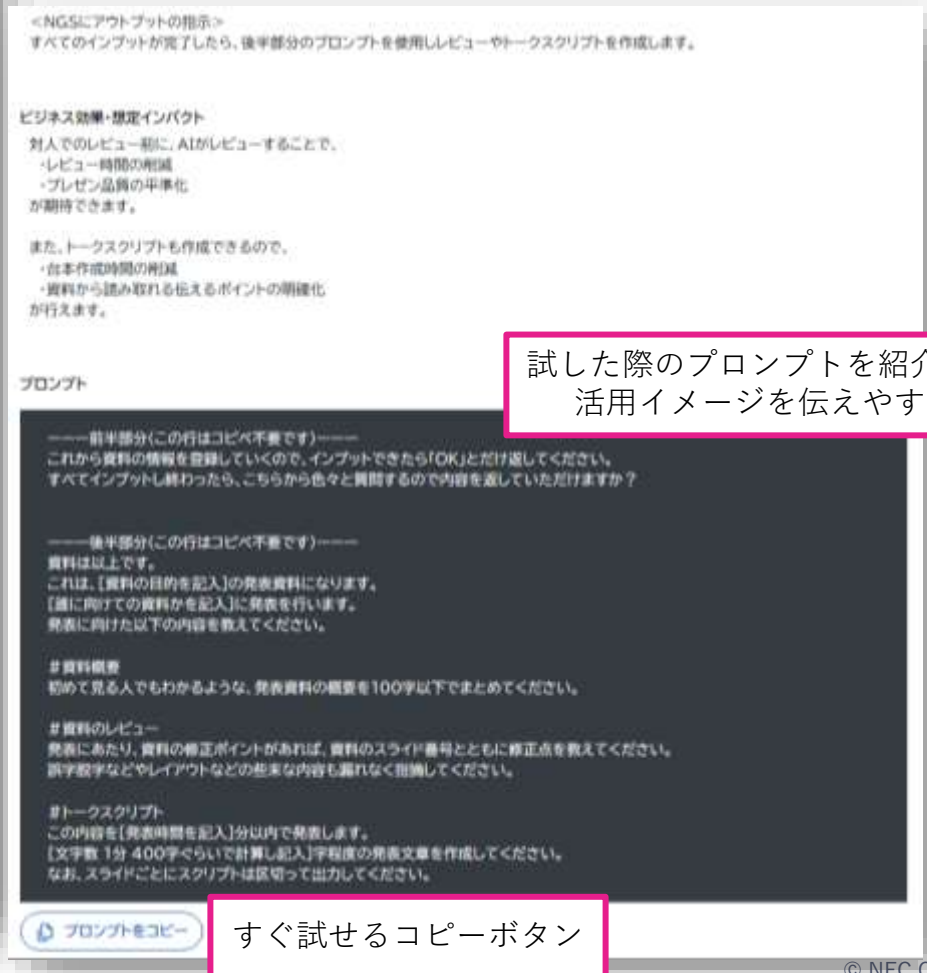
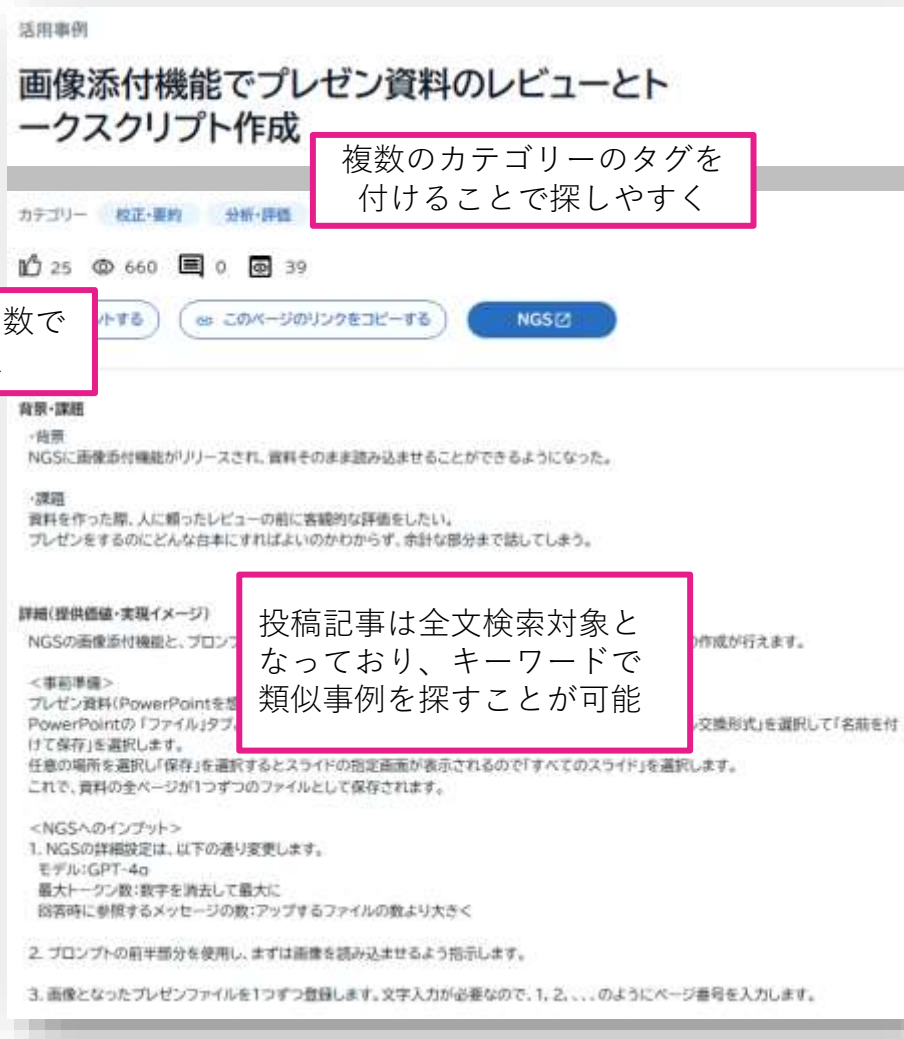
各アプリの活用ランキングなど  
生成AIの業務活用度を可視化

可視化



# AX Acceleration Hub への実際の投稿例

プロンプトだけではなく、背景や課題感、詳細説明を載せることで応用をしやすいしている。  
革新的なものよりも、誰もが分かりやすく、応用しやすいものが人気が高い。



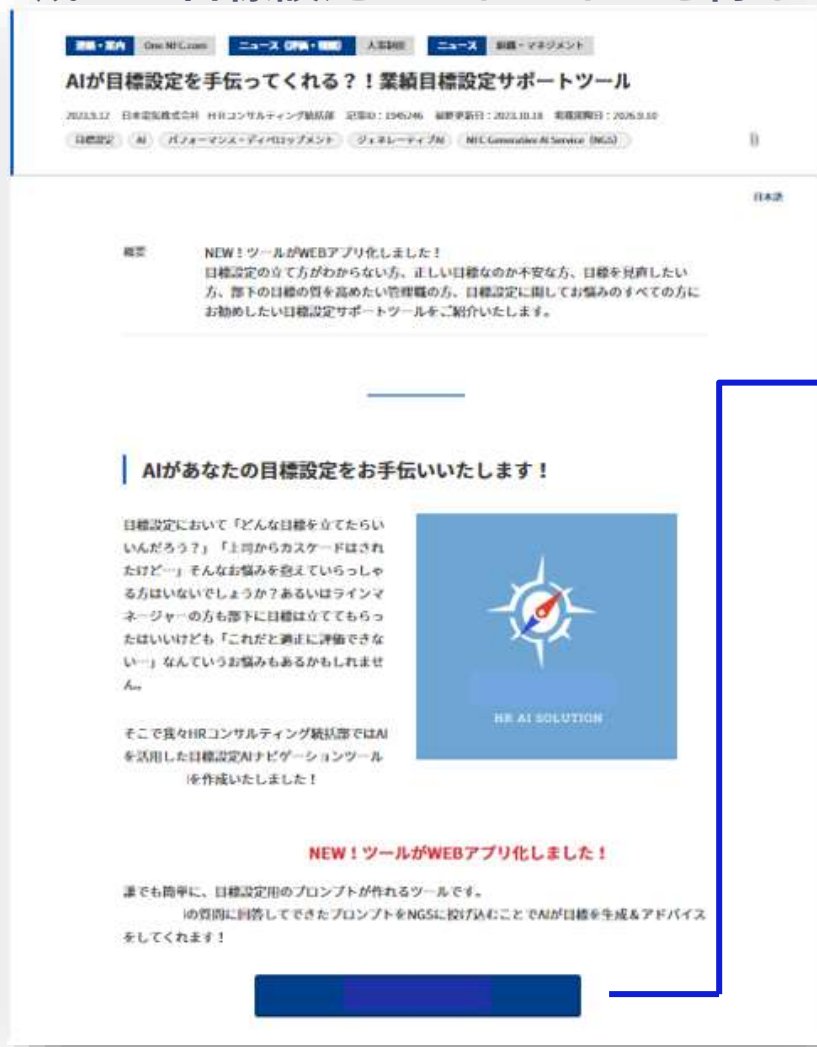


# 生成AIユースケースご紹介



# ユースケース：業務目標設定サポートツール

AIが”SMART”な業務目標の設定を支援し、目標の設定・合意をサポート  
生成AIで目標設定のアドバイスを得るためのWebアプリ

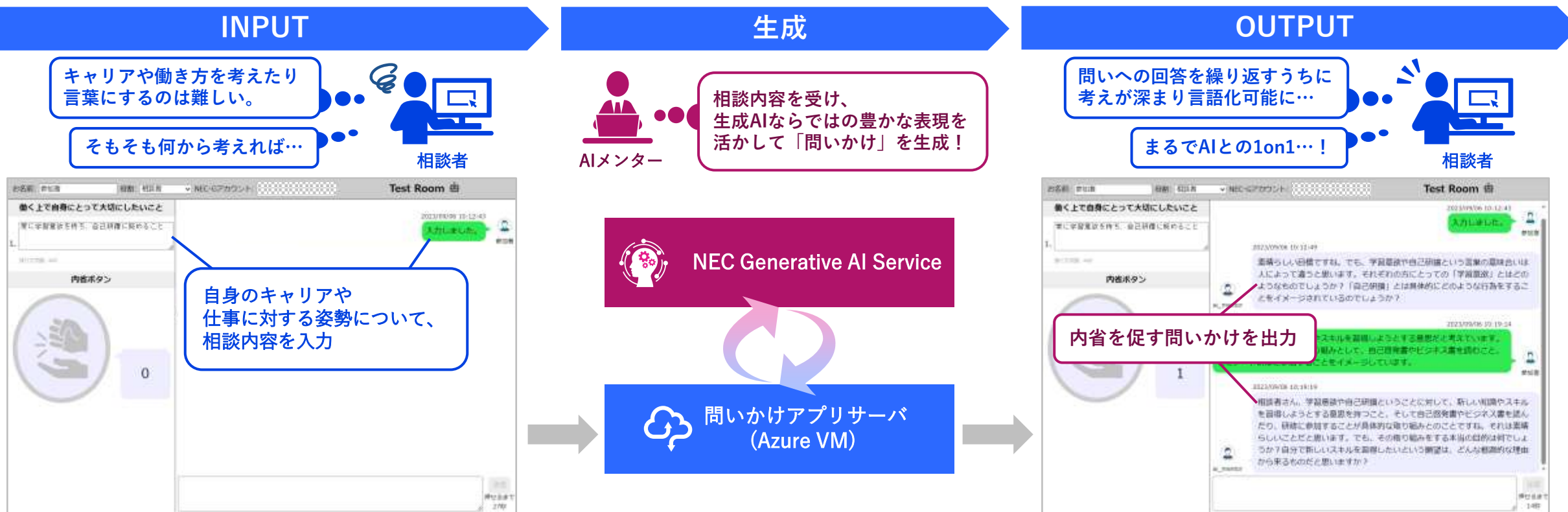


目標設定のアドバイスを生成



# ユースケース：メンタリングシステム（研究施策）

キャリア等の目標に対して、NGSと連携したAIメンターが気づきを得られるような自然な「問いかけ」を生成  
相談者は「問いかけ」に対し、チャット形式で何度も返答を繰り返すことで自らの考えをより深められる



NGS連携前のメンター



- メンターの「問いかけ」が定型的であり、同じような問いが複数回発生してしまい、会話が不自然になる。
- 会話が不自然になるとチャットも続かず、考えの深堀りまでたどり着かない。

NGS連携後のメンター

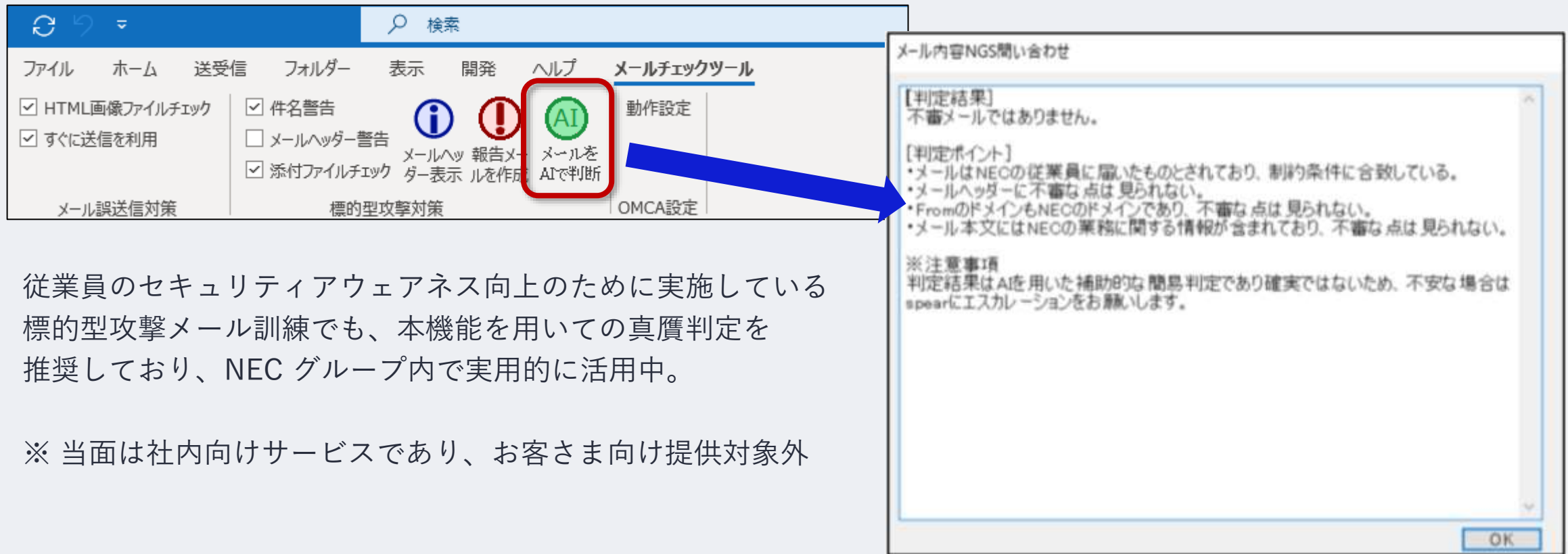


- メンターの「問いかけ」が汎用的でより自然的な口調になり、問いかけが受け取り易くなる。
- いつでも自分専用の壁打ち相手となり、納得するまで複数回にわたるやりとりの中で自らの考えを深められる。



# Outlook用 不審メールチェック Add-in

不審メールチェックの Outlook 用 Add-in を提供中。NGS の API サービスを利用し、該当メールが不審メールでないかをチェック。セキュリティに詳しくない従業員も安心してメールを開くことが可能に。



メール内容NGS問い合わせ

【判定結果】  
不審メールではありません。

【判定ポイント】

- ・メールはNECの従業員に届いたものとされており、制約条件に合致している。
- ・メールヘッダーに不審な点は見られない。
- ・FromのドメインもNECのドメインであり、不審な点は見られない。
- ・メール本文にはNECの業務に関する情報が含まれており、不審な点は見られない。

※注意事項  
判定結果はAIを用いた補助的な簡易判定であり確実ではないため、不安な場合はspearにエスカレーションをお願いします。

OK

従業員のセキュリティアウェアネス向上のために実施している標的型攻撃メール訓練でも、本機能を用いての真贋判定を推奨しており、NEC グループ内で実用的に活用中。

※ 当面は社内向けサービスであり、お客さま向け提供対象外

# ユースケース：Myデータサービス(RAG)を使った問合せ対応

社員自らが問題解決できる仕組みを NGSで構築、NEC社内セルフサポートツールとして提供  
業務停滞時間を短縮、費用減を実現、今後も正答率向上へ継続的に取り組む

活用前

NEC社内共通サービス:全社ヘルプデスク



つながるまで何度も電話

回答が届くまで業務停滞

対応員

問合せ者と  
1:1の関係



【注釈：リモートDXセンター(RDX)】  
NECの社内DXを超高速度化するための体制

活用後

Oneヘルプデスク



ServiceNow  
チャットボット・API連携

質問入力→即回答

生成AI(NGS)  
Myデータサービス

LLM連携機能

データ格納先  
「NGS Myデータ」



クレンジング  
データ

スピーディーなデータ整形  
投入データの評価



RDX



ナレッジ  
マニュアル

正答率(精度)向上への取り組み

最適なプロンプト(質問)

(AIが理解しやすいプロンプト(最適化))

「主語」「述語」「目的語」を明確にするなど  
問合せ者も工夫が必要

プロンプト生成技術&データクレンジング  
のブラッシュアップ

正答率10%⇒60%へ向上  
2024年5月末:正式リリース

正答率(精度)向上への取り組み

投入データクレンジング

(AIフレンドリーな投入データの整形)

ハイパーリンク可視化(文字列化)・画像の説明(文字列化)など



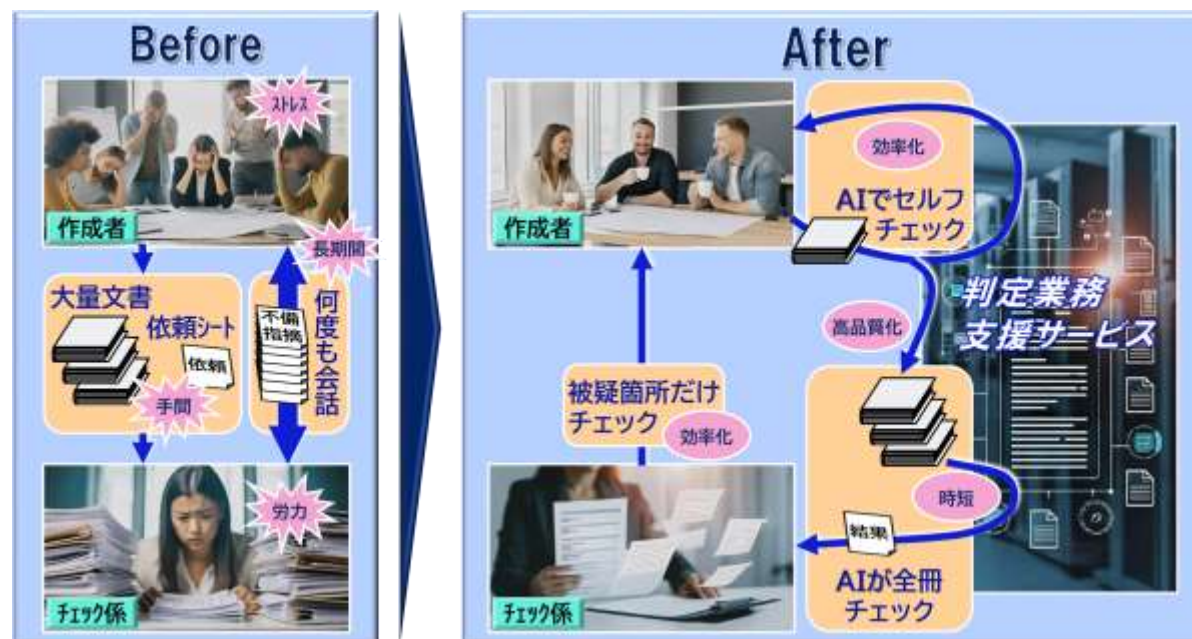
# 判定業務支援サービス

実業務で利用するチェックリストを用い、判定に必要な記載箇所をチェック。

生成 AI が持つ「言語を理解する力」と「回答文章を生成する力」の活用で、透明性と説明責任を確保。

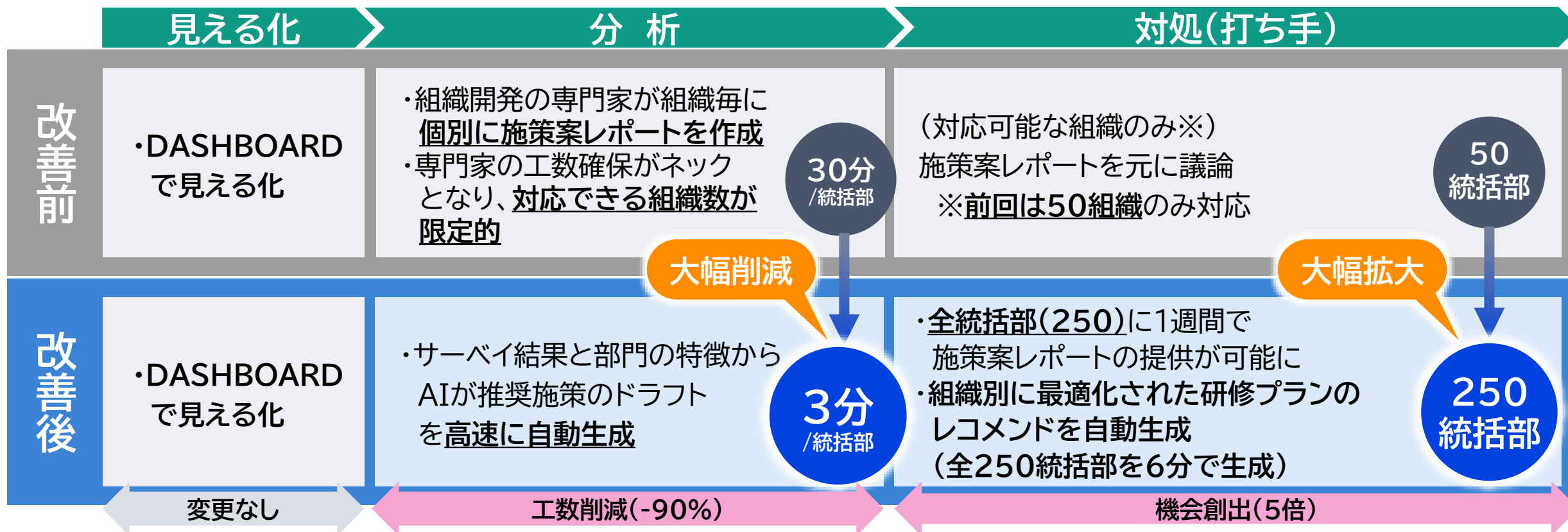
- ユースケース例：（さまざまなチェックリストで、様々な業務/用途にも応用可）

- システム設計において、全ての非機能要件が、漏れなく、どの設計書に記載されているかをチェックしたいケース
- すべての非機能要件を示す、業務ごとに用意されたチェックリストを事前に登録
- 各メンバーは、設計書を作成した時点で、生成 AI でセルフチェック
- PMO はチェック結果を串刺しで確認、設計していない非機能要件や要約内容から妥当でない被疑箇所だけを確認



# ユースケース：分析レポートの自動生成

四半期ごとに実施する全社員向けサーベイ結果と部門の特徴をもとに、生成 AI で対策を立案。  
90%の工数削減と、対象部門拡大による機会創出を実現。2023/9 より定常運用に組み込み。



# プレゼンテーション支援アプリ

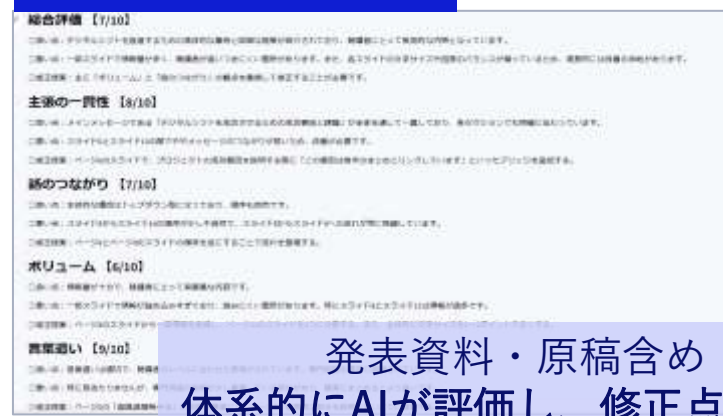
ユーザーは、資料の骨子や要点を入力するだけで、スライド準備から想定 QA 作成までを生成 AI が支援。その質と作業効率を向上させることができます。

## 資料構成検討



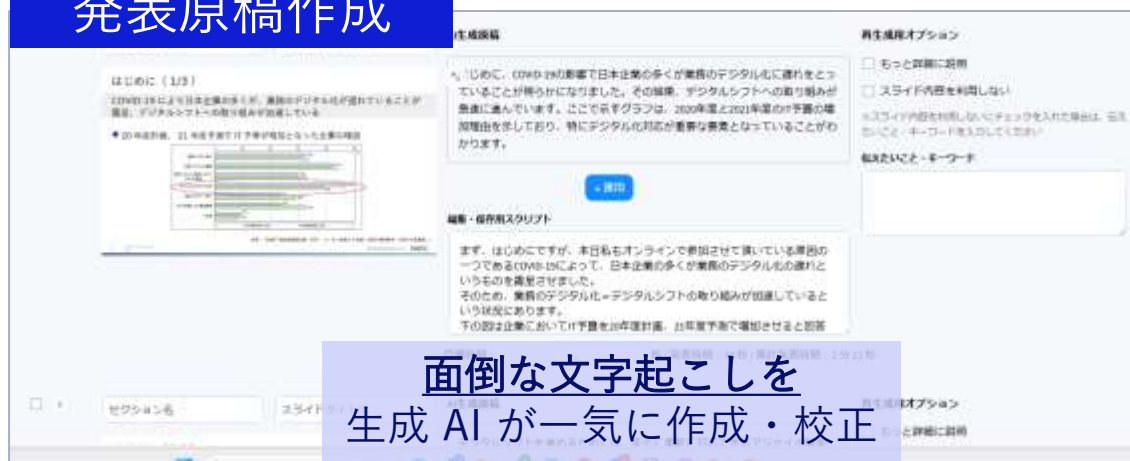
目次、キーメッセージ、コンテンツから  
生成 AI がスライドの作成を支援

## 発表内容評価



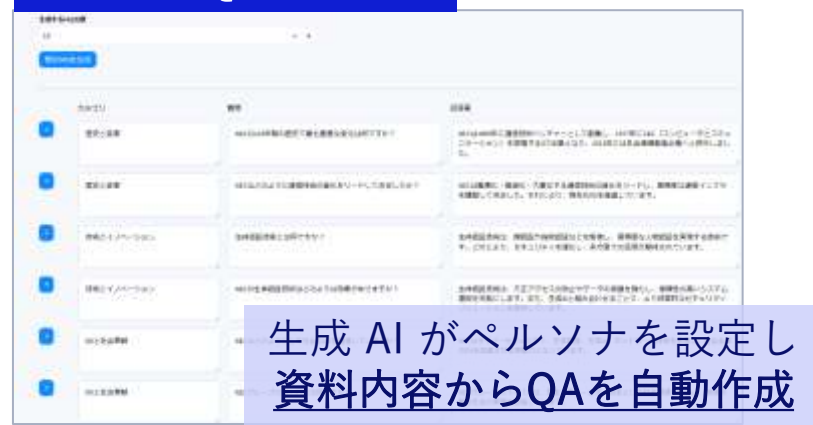
発表資料・原稿含め  
体系的にAIが評価し、修正点を提示

## 発表原稿作成



面倒な文字起こしを  
生成 AI が一気で作成・校正

## 想定QA作成



生成 AI がペルソナを設定し  
資料内容からQAを自動作成



# Truly Open, Truly Trusted -This is NEC.

All Share Benefitの世界を実現する

## Truly Open

オープンイノベーションを加速させる  
オープンなエコシステムをリードする

## Truly Trusted

ミッションクリティカルを支える力  
技術を正しいことに使う姿勢

# NEC

\Orchestrating a brighter world